

令和2年6月5日

「異分野連携新事業分野開拓計画」を新たに認定しました

関東経済産業局は、令和2年6月5日付けで「中小企業等経営強化法」に基づいて、新たに2件の「異分野連携新事業分野開拓計画」を認定しました。認定計画のコア企業の所在地は、東京都2社です。
新たな認定計画の推進により、地域経済の更なる発展が図られるものと期待されます。今回の認定により、平成17年4月に制度創設以降、関東経済産業局管内の認定件数は304件となりました。

1. 異分野連携新事業分野開拓計画について

本事業計画は、「中小企業等経営強化法」に基づいて、中小企業者等が連携して、新商品・新サービスの開発や需要の開拓を図るものです。
認定を受けた事業計画については、中小企業信用保険法の特例、政府系金融機関による融資制度や中小企業基盤整備機構の専門家によるアドバイス等総合的な支援を受けられることとなります。

2. 中小企業等経営強化法に基づく異分野連携新事業分野開拓計画の認定一覧
別紙参照

3. 関東経済産業局管内の認定計画件数

関東経済産業局管内 都県別（コア企業所在地別）認定計画件数 (件)

茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	山梨	長野	静岡	合計
12	6	21	19	17	114 (2)	25	13	9	10	58	304 (2)

(令和2年6月5日現在)

注：()の数字は今回の認定件数で内数

(本発表資料のお問合せ先)

関東経済産業局産業部流通・サービス産業課長 志村 典彦

担当者：矢部、藤本

電話：048-600-0341 (直通)

FAX：048-601-1295

2. 中小企業等経営強化法に基づく異分野連携新事業分野開拓計画の認定一覧

令和2年6月5日

	事業名	事業概要	コア企業 (法人番号)	連携体 (法人番号)
1	日本のデザイナーズブランドのシステム化による新たなAIコンサルティング・プラットフォームの構築	日本のデザイナーズブランド界において、ブランド内マネージメントの可視化・システム化及び海外展開販路開拓に長けた株式会社AKIRA・NAKAと情報システム開発・AI導入を行う株式会社mipickとの連携体制により、国内デザイナーズブランドの営業や受発注、生産管理などのプロセスの自動化を実現するコンサルティング・プラットフォームを構築する。本システムを活用しながら、製品構成の最適化やコスト管理、販売予測、海外展開などについて国内デザイナーズブランドへのコンサルティング等の提供を行う。	株式会社AKIRA・NAKA (東京都世田谷区) (6190001019593)	株式会社mipick (東京都渋谷区) (7011001100038)
2	IoT/AI技術を活用した水産養殖管理サービスの事業化	水産養殖向けのIoT/AI技術やサービス提供に強みを持つウミترون株式会社とマダイ養殖における豊富な知見を有する赤坂水産有限会社、ブリ養殖における豊富な知見を有する重宝水産株式会社の経営資源を持ち寄り、主に給餌（餌の与え方）、摂餌（魚の食欲）、成長管理（魚の大きさ）を定量化し、経営資源としてのデータ蓄積を可能とする仕組みを構築する。この事業を通じて国内養殖業者に養殖管理プラットフォームを、中小企業が導入しやすい価格帯でのサブスクリプションモデルとして提供を行う。	ウミترون株式会社 (東京都港区) (2010601050333)	赤坂水産有限会社 (愛媛県西予市) (2500002012718) 重宝水産株式会社 (大分県臼杵市) (8320201000098)